

1. 補強工事の進捗について

【新堰堤部掘削工】

新堰堤を構築するための掘削を、①左岸袖部⇒②右岸袖部⇒③河床部の順で行っており、①左岸袖部と②右岸袖部については、11月中旬迄に完了しました。

現在、③河床部掘削を施工しており、元の河床から約4m掘り下がっております。

掘削には、バックホウのほかツインヘッドと呼ばれる削岩機や、ベッセルという箱を用いて工事を進めています。また、掘削法面の保護も並行して実施しています。



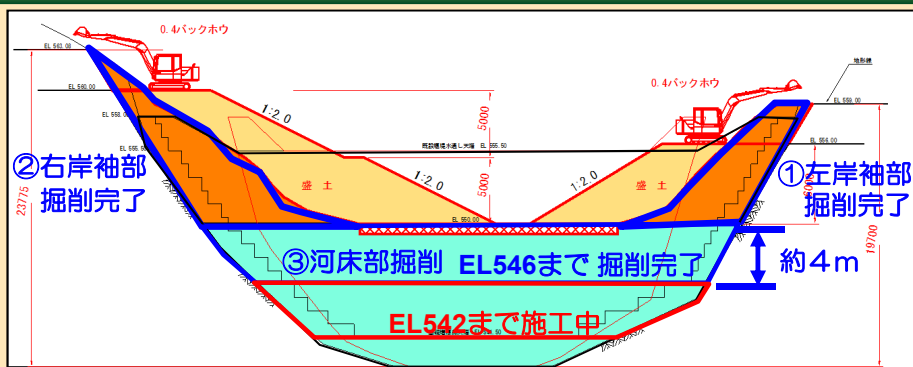
写真-ツインヘッドによる岩盤掘削

写真-ツインハッタ[®]による岩盤掘削

写真-ハック木による河床部掘削



写真-ベッセルによる十砂揚重



2. 工事工程について

12月の実施工程は以下の通りです。

【新堰堤掘削工】

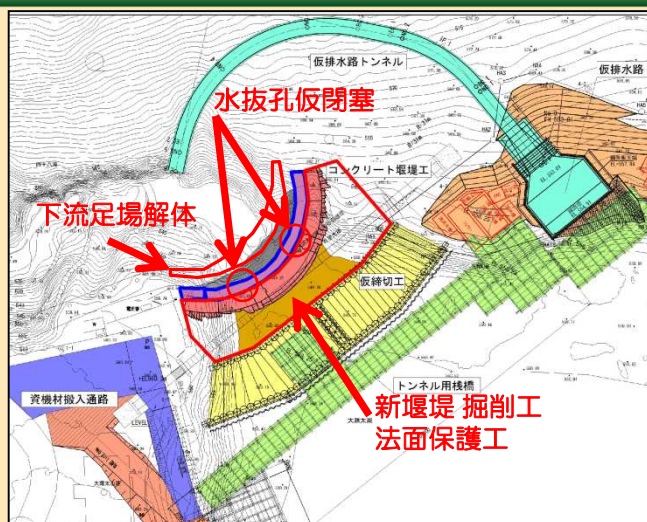
③河床部掘削を引き続き行います。12月中旬からは、掘削した法面の保護としてモルタル吹付を行います。

【水抜孔仮閉塞工】

冬季の間、既設堰堤と仮締め切りの間に水を湛水させるため、既設堰堤の水抜孔を仮閉塞し注水します。水抜孔の仮閉塞後、堰堤下流の足場撤去を行います。

【仮設物の撤去等】

周辺の仮設物の撤去や冬期養生を随時行います。

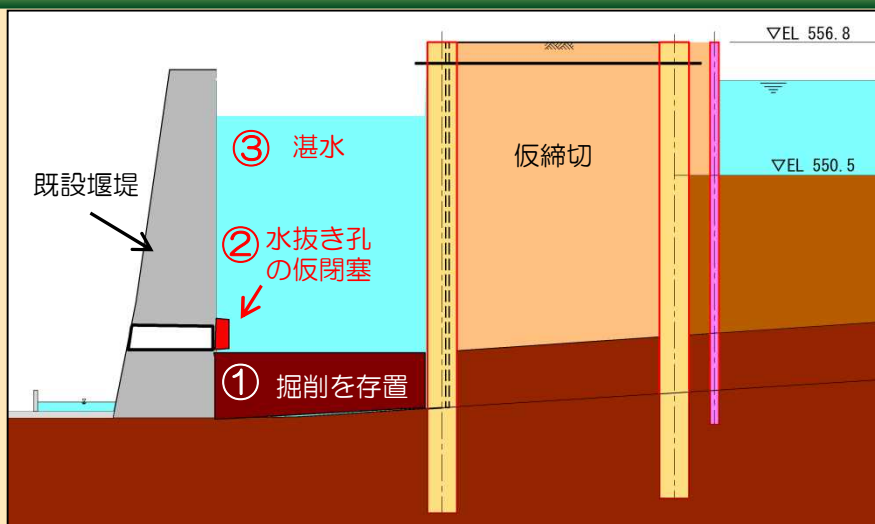
[illegible]

3. 水抜孔の仮閉塞と湛水について

アーチ堰堤は、上流側から荷重があったほうが安定するため、施工を中断する冬季間は、堰堤上流に水を溜めます。

施工順序としては、以下を予定しています。

- ① 堰堤下部の着岩部は、洗堀防止のため3m程度掘削を残します。
- ② 既設堰堤にある水抜孔に、コンクリートで仮蓋をします。
- ③ 水中ポンプで湖の水を既設堰堤上流に注水し、水を溜めます。



4. 冬季における仮設物の撤去等について

○ 遊歩道手摺

大源太湖を周遊する遊歩道に使用している手摺は、積雪による倒壊の恐れがあるため、撤去しております。



遊歩道手摺撤去前



遊歩道手摺撤去完了

○ 旭原公園フェンス

旭原公園と工事用道路の境界フェンスは、積雪によるフェンス倒壊の恐れがあるため、撤去しております。



旭原公園フェンス撤去前



旭原公園フェンス撤去完了

○ 取水堰の濁水対策

谷後地区取水堰の濁水対策として設置していた「濁水防止フィルター」は、冬期間の維持・管理が困難であるため、撤去しております。



濁水防止フィルター撤去前



濁水防止フィルター撤去完了

○ 湖面の汚濁防止フェンス

湖面の汚濁防止フェンスは、冬期間も存置し、春先に点検・補修を行う予定です。



汚濁防止フェンス設置状況

5. 年末・年始について

年末・年始は、12月28日から1月5日まで休業を予定しておりますが、引き続き現場パトロール等の実施を予定しています。

本年も、皆様方に支えられながら無事に年末を迎えることが出来ました。来年も、皆様にとって良い年でありますように。

工事に関するお問い合わせ

国土交通省湯沢砂防事務所（建設専門官）

TEL 025(784)2264

佐藤工業(株)大源太砂防堰堤作業所

TEL 025(775)7948